



“私たちが試した方法が正しいのか間違っているのか、その結果が出るのは次の修復が行われる200年後です。”

文化財を救うプロフェッショナル「文化財ドクター」の舞台裏・前編



“多くの文化が花開いた江戸時代は、お金のあふれに無関係なく、多くの人々がそれぞれの楽しみや遊びを見つけて、粋に生きていたのだと思います。”

文化財の保存から日常の場へ 商家活用の可能性 | 神田の家 井政



江戸わんだーとりっぷ
公式サイト

<https://edo-wonder-trip.jp>

江戸の文化財や歴史を通して、今の東京を旅する情報サイト「江戸わんだーとりっぷ」。

文化を未来へつなぐ人々の想いや、文化財を守り、活かし、発信する地域の取組をご紹介します。



詳しくは裏面へ

コラム

江戸かわらばん

江戸の知恵や暮らしをひもときながら、文化財がどのように人の手で守られ、未来へと受け継がれているのか。その背景にある思いをご紹介します。

Q. 文化財を観光に活かすとき、現場で重要と語られた「保全」と「〇〇」のバランスとは？



座談会 東京都内観光協会

答えは記事をチェック！

文化を守り、繋ぎ、活かす。

「観光×文化財」の現場のリアルを追う



Q. 世界の修復家が学びに来る、日本の伝統素材。アルメニアにも伝わった文化財修復の現場で再注目されている素材は？



インタビュー取材 東京文化財研究所

答えは記事をチェック！

文化財を救うプロフェッショナル

“文化財ドクター”の舞台裏・前編



事例紹介

まちに息づく文化財

全国各地で、文化財を活かす取り組みが進んでいます。地域の人々がどのような工夫で文化を未来につないでいるのか、「文化と人が出会う場づくり」のアイデアをご紹介します。

Q. 江戸期に建てられた格式の高い家。どのような特徴からその格式を判断できる？

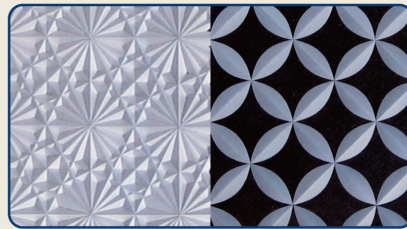


答えは記事をチェック！

見るだけではない文化財
—たてものが伝える“暮らし”の記憶 | 江戸東京たてもの園 (小金井市)



Q. 「不老長寿」を象徴するとされる文様は、次の2つのうちどちらでしょうか？



答えは記事をチェック！

受け継がれる技術と変化する伝統の現在地 | 江戸切子 (墨田区)



Q. 東京都千代田区神田にある「井政 (いまさ)」江戸時代は何の商家だったのでしょうか？



答えは記事をチェック！

文化財の保存から日常の場へ 商家活用の可能性 | 神田の家 井政 (千代田区)



江戸の文化財を今に伝える取組

イベント・セミナー情報発信中

江戸文化に触れる特別企画を実施中

多くの方に地域の魅力を知っていただき、実際に足を運んでいただくことを目的に、まち歩きツアーやイベントを企画しています。最新情報やお申込み方法は「江戸わんだーとりっぷ」でご確認ください。



八王子桑都千景推進協議会



港区江戸文化共創協議会



中央区・港区江戸の文化財活用推進協議会

令和7・8年度 取組地域



この物語の続きは公式サイトをチェック

江戸わんだーとりっぷ 検索

<https://edo-wonder-trip.jp>



EdoTokyo

本事業は(公財)東京観光財団「観光まちづくりにおける江戸の文化財等の活用促進事業」によって運営されています。

“Edo” Wonder Trip

えどわんだーとりっぷ